

2024年10月9日  
国際機関日本アセアンセンター

## ASEAN 認知度向上を目指し、 渋谷スクランブル交差点に位置する 109 フォーラムビジョンにてプロモーション動画を放映中！



動画では日本人クリエイターによる  
グラフィックの数々が見られる

国際機関日本アセアンセンター（所在地：東京都港区、事務総長：平林国彦 以下、センター）は、主に若年層への ASEAN（東南アジア諸国連合）認知度向上を目指し、渋谷スクランブル交差点に位置する 109 フォーラムビジョンにて [ASEAN プロモーション動画](#) の放映を 10 月 6 日（日）より開始しました。

センターが今年 3 月に国内で実施した ASEAN 認知度調査<sup>1</sup>によると、ASEAN の認知度が最も低い層は 20 代の女性でした。渋谷のスクランブル交差点の通行者は、20 代の男女が最も多く、また世界中から人が集まる同交差点の通行人数は一日当たり 10 万人を超えます<sup>2</sup>。半年間に渡り「ASEAN」または「アセアン」の文字を繰り返し表示する動画を放映することで、国内における ASEAN 認知度向上を目指します。（動画は毎時 2 回放映）

動画で使われているグラフィックは、6 名の日本人若手クリエイターが現在の ASEAN から得たイメージやインスピレーションを元にデザインしたもので、日本人若手クリエイター達が感じとった ASEAN の多様性や文化、人々の活気等がユニークに表現されています。クリエイターのプロフィールや各グラフィックのデザインコンセプトは、今後センターのウェブサイトやインスタグラム (@aseanjapancentre\_pr) にて紹介していきます。

本年 ASEAN の議長国であるラオスでは、10 月 6 日から 11 日の間、ASEAN 首脳関連会議が開催され、日本が参加する日 ASEAN 首脳会議や ASEAN プラス 3（日中韓）首脳会議なども開催されます。2023 年に 50 周年を迎えた日本と ASEAN の友好協力関係ですが、若年層の間ではその関係性についての認知度が低いのが現状です。今後もセンターでは、日本における ASEAN の認知度向上を目指す活動を続けていきます。

※通行中の方の妨げになる行為はお控えください。

※ビジョン設置ビルオーナーや施設への直接のお問い合わせはご遠慮ください。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

<<国際機関日本アセアンセンター>>

正式名称：東南アジア諸国連合貿易投資観光促進センター ASEAN10 カ国政府と日本政府により 1981 年に設立。貿易・投資・観光・人物交流の 4 分野を軸に、ASEAN 諸国から日本への輸出の促進、日本と ASEAN 諸国間の直接投資、観光及び人物交流の促進を通して、日本と ASEAN 諸国との関係促進に貢献する国際機関です。 URL: <https://www.asean.or.jp/ja/>

<<本リリースについてのお問合せ>>

国際機関日本アセアンセンター 事務総長室・広報 東京都港区新橋 6-17-19 新御成門ビル 1F  
電話：03-5402-8118 Fax：03-5402-8003 E-mail: [toiawase\\_ga@asean.or.jp](mailto:toiawase_ga@asean.or.jp)

<sup>1</sup> 全国の日本人計 1650 名、15～69 歳を対象に実施。

<sup>2</sup> 株式会社ディリースポーツ案内広告社による KLA(KDDI Location Analyzer)に基づく渋谷の人流分析資料(2019 年～2021 年)。